



『第五回都留市ふれあい全国俳句大会』開催

四月二十六日、「第五回都留市ふれあい全国俳句大会」が、うぐいすホールで、県内外から三〇〇名を越す方々が参加し、盛大に行われました。当日出題された席題をもとに、当日投句作品の部には四八一句の投句があり、その作品を当日会場にて六名の選者により審査し、表彰を行いました。

また、昨年十一月一日から三十日まで募集したはがきによる応募作品の部には、全国から四〇〇句近い投句があり、前もって十一名の選者により審査した正賞・准賞・特別賞作品の発表、表彰を行いました。

応募作品の選評に廣瀬直人先生、講演には応募句の部選者の鍵和田柚子先生、また、当日作品の選評には福田甲子雄先生を迎え、会場の方々はメモを取るなど、熱心に聞き入っていました。



応募作品の部

正賞

○岡本 眸先生選

茨の実実調すに老いすぎし
大分県大分市 佐藤厚子

○鍵和田柚子先生選

医学部のねずみ眠りぬ十三夜
大分県別府市 森尾寿子

○桂 信子先生選

みちのくの山を交へゆく時雨かな
岩手県岩泉町 佐藤 忠

○金子兜太先生選

節忌の鎌もて田神起こしけり
鹿児島県牧園町 永井伸一郎

○沢木欣一先生選

湖水る富士の影濃きあたりより
東京都杉並区 延平いくと

○鷹羽狩行先生選

磨ぎ汁の白妙こぼし今年米
神奈川県鎌倉市 渡部志津子

○原 裕先生選

たましひに日を並べてゐる小春かな
愛知県東海市 新海広之

○廣瀬直人先生選

秋風に耳敏くをり日暮れけり
長野県岡谷市 小口英吉

○古館曹人先生選

初鴨とおぼしき数でありにけり
山梨県富士吉田市 奥脇シヅ子

山梨県議会議員賞

吊るされてもつとも鯨鯨らしき貌
岩手県盛岡市 小山百合子

山梨県日新聞社賞

猪喰ひし身を月光にさらしけり
徳島県阿南市 田村幸江

山梨放送賞

草笛のやさしく吹けば鳴りにけり
埼玉県東松山市 神保友雄

当日投句の部

(席題 暮春・藤の花)

正賞

○小林波留先生選
杣なりし亡夫の靴干す暮の春

○山梨県下都町 渡辺美雪

○堤 高嶺先生選

たてよこに黒き畝立つ暮春の野
山梨県富士吉田市 宮野絹風

○幡野岳稜先生選

鍵掛けて工夫立去る暮春かな
山梨県大月市 小泉光江

○廣瀬直人先生選

鼓笛隊はたと止まりて春暮るる
山梨県西桂町 小林傑子

○福田甲子雄先生選

藤咲くやむらさきは揺れやすき色
愛知県東海市 新海広之

○山本琴嶺先生選

淡々と富士を残せる暮春かな
山梨県富士吉田市 小菊喜子

都留市長賞

川魚の腸ほろ苦き暮春かな
山梨県八代町 鈴木かよ

都留市議会議員賞

鼓笛隊はたと止まりて春暮るる
山梨県西桂町 小林傑子

山梨県日新聞社賞

藤咲くやむらさきは揺れやすき色
愛知県東海市 新海広之

山梨放送賞

藤垂れて暗がりとなる巫女溜
東京都世田谷区 藤江静子

(敬称略)